

民間社会福祉施設職員退職手当共済事業 運営委員会報告

委員の交代がありました

令和3年12月10日付をもって委員1名が交代しました。

〈退任〉

小玉智代委員（高知県身体障害者（児）施設協会）

〈就任〉

甲藤真敬委員（高知県身体障害者（児）施設協会）

次のとおり運営委員会を開催しました

1. 令和3年度第3回運営委員会

日 時：令和3年12月23日（木） 10：00～11：30

場 所：ふくし交流プラザ

出 席：運営委員15名中11名出席

下記の事項に関する審議が行われました。

審議事項

- (1) 年金規程について

審議事項

- (1) 年金規程について

年金規程の取り扱いについて制度検討小委員会を9月24日と10月26日に開催し、協議の結果が報告されました。

報告事項を踏まえて協議を行った結果、契約者に対し年金規程の経緯も含めて文書による説明を行ったうえで、今後の取り扱いについて意向を確認検討するための「高知県民間社会福祉施設職員退職手当共済における年金支給取り扱いに関する意向調査」を行うこととなりました。

2. 令和3年度第4回運営委員会

日 時：令和4年3月2日（水） 13：30～15：30

場 所：ふくし交流プラザ

出 席：運営委員15名中12名出席

下記の事項に関する審議が行われました。

審議事項

- (1) 資産運用小委員会の協議結果について
- (2) 令和4年度ガイドラインについて
- (3) 年金規程について
- (4) 令和4年度事業計画及び予算案について

審議事項

(1) 資産運用小委員会の協議結果について

本共済制度で保有している資産の収益率を上げるため、三菱UFJ信託銀行から、国内債券の代わりにフルヘッジ外債アクティブファンド、外国株式の一部としてグローバルコア型ファンドへの資産運用見直しの提案があり、この提案について2月9日に資産運用小委員会を開催し、検討を行いました。

小委員会での協議内容について次のとおり報告し、「結論」のとおり承認されました。

【主な意見】

コロナ問題や、ウクライナの情勢もあり、世界が非常に緊張状態にある中で、市場の見通しも不透明であるため、現時点でこの提案のあった商品を採用する必要性は低い。

【結論】

コロナ問題やウクライナ問題等によって、市場の見通しも不透明であり、あえて今この商品を選択する必要性は低いため、現状維持の運用が望ましい。

(2) 令和4年度ガイドラインについて

現行のガイドラインを維持することとしました。

資産	現行ガイドライン		
	下限	中心値	上限
国内債券	51.0%	61.0%	71.0%
国内株式	1.0%	11.0%	21.0%
外国債券	5.0%	15.0%	25.0%
外国株式	1.0%	11.0%	21.0%
短期資産	0.0%	2.0%	12.0%
合 計		100.0%	

(3) 年金規程について

「高知県民間社会福祉施設職員退職手当共済における年金支給取り扱いに関する意向調査」の結果を共有し、年金規程の取り扱いについて協議を行いました。

その結果、今年度中に結論は出さず、引き続き協議を行うこととなりました。

(4) 令和4年度事業計画及び予算案について

事業計画及び予算案を提案し、原案どおり承認されました。(予算額は次のとおり)

●民間退職手当共済事業	予算額	858,188千円	(前年度 866,845千円)
●65歳以上被共済職員退職手当共済事業	予算額	109,655千円	(前年度 113,130千円)
●民間退職手当共済事務費事業	予算額	28,218千円	(前年度 27,808千円)
	計	996,061千円	(前年度1,007,783千円)

令和3年度上期信託運用状況報告書（令和3年4月～令和3年9月）

1. 市況

(1) 4月～6月期

【株式】 外国株式は物価上昇に伴う米金融政策の正常化の思惑が重しとなる局面もありましたが、ワクチン普及による景気回復期待や米追加経済対策の協議進展を受け上昇しました。一方、国内株式は資源高に伴う収益悪化懸念や緊急事態宣言再発令を受け下落しました。

【金利】 金利は日米共に緩やかに低下しました。米金融政策の正常化を警戒する局面もありましたが、パウエル FRB 議長がインフレ加速は一時的との見方を示したことや、ECB 理事会で金融緩和の継続が確認されたことを受け、期末にかけ低下しました。

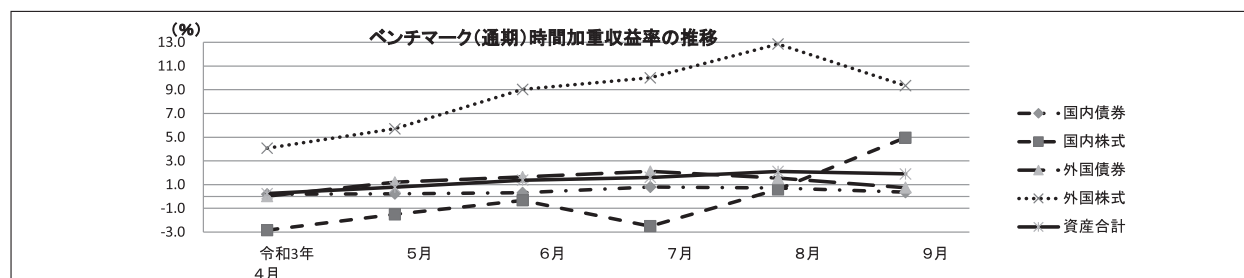
【為替】 ドル円は期前半は米金利低下に伴い低下しましたが、その後は米金融政策の正常化が意識されたことに加え、米景気回復期待の高まりから反転上昇しました。ユーロ円については欧州主要国での経済活動再開の動きを背景に上昇しました。

(2) 7月～9月期

【株式】 国内株式は菅首相の辞任表明を受け、自民党の衆院選での敗北懸念が後退したことや追加経済対策期待から上昇しました。外国株式は米財政政策期待から期半ばにかけて上昇しましたが、中国不動産大手の債務問題や米債務上限問題への懸念から下落し、横ばいとなりました。

【金利】 内外金利はほぼ横ばいとなりました。グローバルな新型コロナ変異株の感染拡大による景気減速懸念を背景に期半ばにかけて低下しましたが、その後は米欧中銀による量的緩和縮小示唆や FRB による政策金利見通しの引き上げ、インフレ懸念を背景に反転上昇しました。

【為替】 ドル円は期前半は米金利に連動し低下しましたが、期終盤には米利上げを見込むドル買いの動きから反転上昇、ほぼ横ばいとなりました。ユーロ円は ECB が政策金利を長期間低水準で据え置くと示唆したことで低下したほか、中東の地政学リスクの高まりや独政治不透明感も売り材料視されました。



各月の数値は4月1日からの実績を表す。(通期)

ベンチマーク……国内株式における TOPIX のような基準となる運用成果の指標（市場平均値）。

時間加重収益率……コントロールできない現金の出入りの影響を取り除くことで、評価損益込みの運用成果をより正しく表わす利回り。

2. ベンチマーク及び運用機関別時間加重収益率の推移(資産合計・通期)

(単位: %)

月	令和3年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
信託銀行						
ベンチマーク	0.25	0.78	1.38	1.61	2.11	1.91
三菱UFJ	0.37	0.85	1.43	1.67	2.21	1.93
超過収益率	0.12	0.07	0.05	0.06	0.10	0.02
三井住友	0.41	1.02	1.60	1.82	2.36	2.02
超過収益率	0.16	0.24	0.22	0.21	0.25	0.11

3. 資産別時間加重収益率（令和3年4月～令和3年9月）

	三菱UFJ信託銀行	三井住友信託銀行	ベンチマーク
国内債券	0.41%	0.45%	0.36%
国内株式	5.59%	5.70%	4.97%
外国債券	0.48%	0.42%	0.75%
外国株式	8.61%	9.04%	9.34%
その他	-0.02%	-0.01%	
資産合計	1.93%	2.02%	1.91%

4. 運用機関別運用額

(単位：円)

	令和3年9月30日現在			令和2年度末	期中増加額
		三菱UFJ信託銀行	三井住友信託銀行	(令和3年3月31日現在)	
信託元本	5,830,803,539	4,257,423,624	1,573,379,915	5,772,751,292	58,052,247
簿価	5,902,816,237	4,301,269,655	1,601,546,582	5,859,060,721	43,755,516
時価	6,802,894,744	4,982,395,123	1,820,499,621	6,714,253,848	88,640,896
評価損益	900,078,507	681,125,468	218,953,039	855,193,127	44,885,380

信託元本……… 本会からの委託資産額【拠出金総額－（退職給付金総額＋総幹事報酬）＋実現益から運用報酬を控除した額[＊]）
（実現損益が運用報酬を下回る場合はマイナス）】

＊）令和2年度分は令和3年4月1日に元本化されました。

簿価……… 購入時の価格

時価……… 調査時点の市場価格

評価損益……… 時価と簿価の差額であり、プラスであれば購入時より値上がりしていることを表します。

5. 資産別運用状況（時価）

(令和2年9月30日現在)

資産	運用ガイドライン		三菱UFJ信託銀行		三井住友信託銀行		合 計	
	基本構成比 (%)	基本構成比に対する 変更許容幅 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)
国内債券	61.0	±10	3,013,321,320	60.5%	1,071,136,186	58.8%	4,084,457,506	60.0%
国内株式	11.0	±10	631,235,077	12.7%	229,161,679	12.6%	860,396,756	12.6%
外国債券	15.0	±10	698,998,410	14.0%	264,410,269	14.5%	963,408,679	14.2%
外国株式	11.0	±10	559,927,456	11.2%	206,909,469	11.4%	766,836,925	11.3%
その他	2.0	±10	78,912,860	1.6%	48,882,018	2.7%	127,794,878	1.9%
資産合計	100.0		4,982,395,123	100%	1,820,499,621	100%	6,802,894,744	100%
信託元本			4,257,423,624		1,573,379,915		5,830,803,539	

6. 信託報酬

(単位：円)

総幹事報酬	2,088,463
運用報酬	12,709,475
合 計	14,797,938

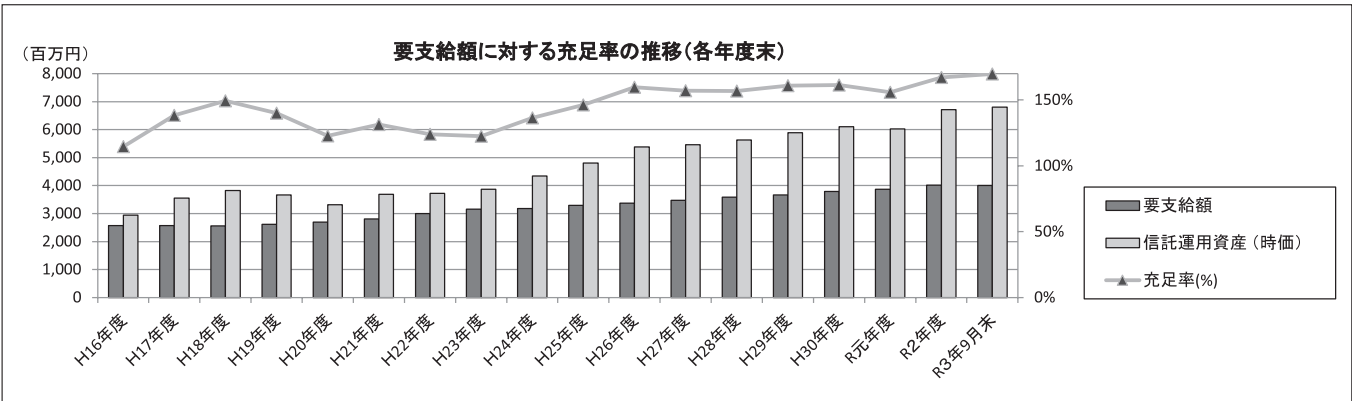
三菱UFJ信託銀行・三井住友信託銀行の合計額

7. 要支給額に対する充足率

(単位：円)

	令和3年9月30日現在	＜参考＞ 令和3年3月31日現在
要支給額 (A)	4,007,341,470	4,019,176,100
信託運用資産(時価) (B)	6,802,894,744	6,714,253,848
差額 (B)－(A)	2,795,553,274	2,695,077,748
充足率 (B)÷(A)	169.76%	167.06%

＊ 要支給額…調査時点での加入者（65歳以上の者を除く。）全員の計算上必要とされる退職給付金の総額。



＊ 共済制度を運営していくためには、長期的な視野にたつて予定利率（現行 1.5％）に見合う運用実績を確保していく必要があります。信託運用は、様々な価格変動資産（株式、債券等）で運用しますので経済情勢に左右される側面があり、短期的には収益率が上下に振れる場合がありますが、長期的視点から見ていくことが大切だと考えています。

令和4年1月末信託運用状況について (令和3年4月～令和4年1月)

1. 市況

○10月～令和4年1月期

【株式】国内株式は前期に高まった新政権への政策期待の剥落と中国景気への減速懸念からやや下落しました。外国株式は金融政策正常化の動きを嫌気する局面もありましたが、米インフラ投資法案の成立や経口治療薬の実用化を好感し上昇しました。1月以降、インフレの高進を背景にFRBが金融政策正常化を想定を超えて加速。これを受け、株価は大きく調整しました。

【金利】内外金利は上下に変動したものの、概ね横這いでした。金利の上昇要因は、米インフラ投資法案の成立や米欧中銀における金融政策の正常化に向けた動きがあげられる一方、低下要因としてはグローバルなオミクロン株の感染拡大があげられます。1月以降、FRBの金融政策正常化の加速を受け、内外金利は上昇しました。

【為替】ドル円はFRBによる早期利上げ観測の高まりを背景に上昇(円安)しました。ユーロ円はオミクロン株の感染拡大への警戒感から低下する局面もありましたが、期終盤にかけてはECBが資産買入を縮小させる方針を示したことから反転上昇しました(円安)。1月以降、FRBの金融政策正常化の加速を受け市場が混乱する中、一時的に円高になる局面もありましたが、その後は円安方向に回帰しました。

2. 運用機関別運用額

(単位：円)

	令和4年1月31日現在			2年度末 (令和3年3月31日現在)	期中増加額
	合 計	三菱UFJ信託銀行	三井住友信託銀行		
信託元本	5,917,435,349	4,318,065,890	1,599,369,459	5,772,751,292	144,684,057
簿 価	6,044,562,207	4,407,487,990	1,637,074,217	5,859,060,721	185,501,486
時 価	6,850,236,703	5,012,414,309	1,837,822,394	6,714,253,848	135,982,855
評価損益	805,674,496	604,926,319	200,748,177	855,193,127	-49,518,631

3. 資産別時間加重収益率（通期） 令和3年4月～令和4年1月

(単位：%)

資 産	三菱UFJ信託銀行	三井住友信託銀行	ベンチマーク
国 内 債 券	-0.39	-0.29	-0.43
国 内 株 式	-2.08	-1.24	-1.79
外 国 債 券	0.81	0.65	0.95
外 国 株 式	15.35	16.29	16.31
そ の 他	-0.02	-0.01	
資 産 合 計	1.33	1.54	1.48

退職金計算シミュレーションの利用方法について

県社協ホームページにて『退職金計算シミュレーション』をすることができます。以下のとおり必要事項の選択または入力をしていただだけで計算できますので、ご活用ください。

なお、退職給付金は、加入期間や本俸月額により変動するため、シミュレーションによる合計支給金額は実際の支給額と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

※高知県社会福祉協議会トップページ (<https://www.kochiken-shakyo.or.jp/>) の

福祉の職場で働きたい の **民間退職手当共済事業** をクリック→ **退職金計算** をクリックすると該当ページです。

【利用方法】

手順1：加入期間（年・月）を選択

※平成15年10月31日以前に加入されている方は、平成15年11月1日からの期間。

手順2：変更時持分を入力

※平成15年10月31日以前に加入された方のみ入力。

手順3：本俸月額を入力

※退職する月を含めて12ヶ月の本俸月額の平均額を入力

（例：令和4年3月退職の方…令和3年4月から令和4年3月の本俸月額の平均）

手順4：『計算』ボタンをクリック

完了：合計支給金額が表示されます

<https://www.kochiken-shakyo.or.jp/kyosai-keisan>

市町村社協一覧 市町村社協向けページ 福祉に関する相談先 お問い合わせ一覧 ページ印刷

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会

Search 検索 文字サイズ 大 中 小 背景色 白 黒 黄

ホーム 県社協について 生きがい・健康づくり 福祉の仕事 研修・講座 災害支援

福祉事業経営支援 貸付・支援制度 困りごと相談 地域福祉・ボランティア 寄付・寄贈 図書料旋のご案内

ホーム > 民間退職手当共済事業 > 退職金計算

退職金計算

公開日:2021/02/18 最終更新日:2021/05/20

退職手当共済事業とは 加入と手続き 届出様式 退職金計算 Q&A 共済事業ニュース

退職金計算シミュレーション

※参考資料 各種支給率表一覧

加入期間 (年・月) 0年 0ヶ月

変更時持分 0 本俸月額 0

計算 合計支給金額=

相談したい

- ▶ 生活に困っている
- ▶ 高齢者について
- ▶ 障害者について
- ▶ 就職や高卒資格について相談したい
- ▶ NPO法人について知りたい
- ▶ 社会福祉施設の経営について相談したい
- ▶ 福祉サービスの困りごとを相談したい

お問い合わせ先

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 総務企画課

TEL：088-844-4865 FAX：088-844-3852